令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	46	事業No.	254		
事務事業名	特別支援教育支援事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	学校教育課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む
			10	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等		学校教育法	
			障害者基本法	
			障害者差別解消法	

事業目的		
	対象	特別な支援を要する児童生徒
	意図	学校での生活や学習活動が円滑且つ効果的に実施できるよう支援する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	特別な支援を要する生徒が増加傾向にあり、支援を行う人員の配置を求める学校からの声が切実です。また外国籍の児童生徒など、学校での学習活動等における通訳や、日本語の指導が必要な児童生徒が増加傾向にあります。 障害等の有無に関わらず、誰もが望めば合理的な配慮のもと地域の学校で学ぶことができる教育システム（インクルーシブ教育システム）の構築と、そのための学校への支援及び共生社会の実現へむけた児童生徒や教職員の意識変化が求められています。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
◇特別な支援を要する児童を支援するため、新たに策定した「配置基準」に基づき、特別支援教育支援員（生活・学習支援、介助支援）を学校に配置します。 ◇学習用端末などICT機器や支援に有効な教材等を活用し、個々に状況に寄り添った学習を推進します。 ◇見直しを図った副学籍制度による学習交流活動を支援します。 ◇教職員の特別支援教育に関する専門性を高めるための研修会を実施します。 ・教育指導専門主査や教育相談員等による学校訪問を通じて、各校の現状や課題を共有します。 ・各校での「学びの場の検討」に関する指導、支援を行います。 ◇外国籍児童生徒等の日本語学習に対し必要な支援を行います。	特別支援教育支援員報酬等	69,239
	特別支援学級等の消耗品費	2,387
	特別支援学級等備品費	1,113
	研修会謝礼、旅費	49
	通級指導教室学校負担金	29
	外国籍児童生徒共生支援員報酬等	4,232
	日本語指導者報酬等	1,252
	日本語教室消耗品費・備品費	308
	筆耕翻訳料	398
	その他の経費	34

活動指標

指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
小学校特別支援教育支援員数	人	32							
中学校特別支援教育支援員数	人	13							
教育支援研修会開催数	回	6							
外国籍児童生徒共生支援員配置数	人	5							
副学籍による学習交流希望率（小学校）	%	70.0							
副学籍による学習交流希望率（中学校）	%	40.0							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費 計	79,041	（国）外国人就学促進事業補助金（１／３） 377千円
国庫支出金	377	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	78,664	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	2	12	2	3,176 / 0	特別支援教育支援事業費
2	1	10	3	2	12	2	1,142 / 0	特別支援教育支援事業費
3	1	10	2	2	1	3	54,703 / 0	小学校会計年度任用職員人件費
4	1	10	3	2	1	3	20,020 / 0	中学校会計年度任用職員人件費
5								
6								
7								